

磨いた英知 社会に還元

広島経済大学
報

発行所
広島経済大学
広島市安佐南区紙園
五丁目37番1号
郵便番号 731-0192
電話番号 (082) 871-1000(代)
ホームページ <http://www.hue.ac.jp/>

- 1面 一般を対象にした講座・講演会続々実施
- 2面 学生による旅行企画発表会/メディアを通じた復興支援
- 3面 岡本七三戦争の記憶継承活動/東北支援プロジェクト
- 4面 平成23年度学位授与式挙行
- 5面 就職活動体験記・平成23年度主な就職先一覧
- 6面 平成24年度入学試験総括・お知らせ

一般公開の講演・講座続々と ビジネスや文化分野多彩に

本学では、中四国唯一の経済専門大学として、また実践的教育・研究機関として、これまで多くの専門知識を蓄積してきた。その成果を広く社会に公開するべく、一般の方を対象とした講座や講演会を実施している。主なものとして「キャリアアップ・プログラム」「経済特別講演会」「カルチャー講座」があり、いずれも立町キャンパスで開催している。

経済専門大学として積み上げてきたビジネスに関する専門知識を、第一線で活躍するビジネスパーソンに提供し、スキルアップ

に役立ててもらうことを目的として開講しているのが「キャリアアップ・プログラム(CUP)」である。平成20年度からスタートした

キャリアにあわせ 科目をセレクト

キャリアアップ・プログラムの様子

このプログラムは、1年間を3学期にわけて実施。トータル24科目があり、それぞれ1学期6回で開講される。科目は、大きく「エントリー科目」「ベーシック科目」「ステップアップ科目」の3つに分類。受講者が自分のキャリアにあわせて科目を選びやすいようにしている。

「エントリー科目」は、いわば入門科目のこと。初めて学ぶ分野の大きなイメージをつかむことが目的。ビジネスの現場では、専門外の知識が、突然必要になることがある。そんな時にも慌てずに対応できるよう、ビジネスの各分野の基本的な考え方や全体像、用語などを学んでいく。例えば「Excel」で学ぶ「データマイニング入門」では、大量のデータを解析し、

そこに隠れている関係や法則を見つけてデータマイニングについて学習。売上高の予測や人気商品の分析などに応用されるこの技術を、身近なデータを使って体験する。また「財務諸表入門」では、企業の財務状況や経営成績などがわかる財務諸表や、それを作成するツールとしての会計の仕組みについて理解を深める。

「ベーシック科目」は、ビジネスの基本を再確認する科目。「なんとなく」わかってはいる知識・基礎から学び直していく。例えば「マーケティングの基礎」では、マーケティングとは何か、なぜ必要なのかという根本的な問題から検証。さらに製品価格プロモーション、流通などについてケーススタディを交えて学ぶことができる。また「経営管理論の基礎」では、組織と人というテーマに焦点をあてて、基礎的な経営理論をコミュニケーションの問題や地位と権限に関する問題、職務に対するモチベーションの問題などを扱

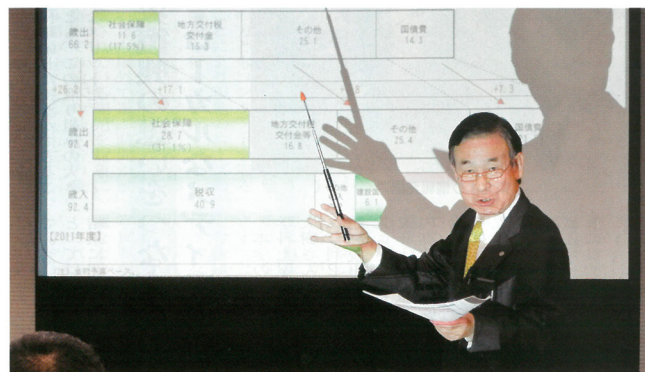
う。ベーシックの問題などを扱う。「ステップアップ科目」は、ワンランク上を目指すための発展・応用科目。ケーススタディ(事例研究)を中心に、議論を重ねながらビジネスのヒントを獲得していく。「マーケティング演習」では、新聞記事やテレビなどの情報からビジネスを発展させる手掛かりを見つけて了す能力を磨く。一方「英語によるビジネスプレゼンテーション(上級)」では、正確な英語と論理展開でプレゼンテーションする方法や、効果的な見せ方を、演習を通して身につける。

各科目では、受講者の声を積極的に反映させ、ニーズにあった講義内容を提供できるように努めている。受講生から「実務的な知識が得られた」「仕事に役立つ」といった声が寄せられるなど、好評である。

タイムリーに 世界経済を解説

好評である。

経済に関するタイムリーなトピックを取り上げる「経済特別講演会」は、昨年の12月に一回目が開催された。本学経済学科の増原義剛教授が講師を担当。日本のソフリン・リスク(財政制約とエネルギー制約)というテーマで講演を行った。少子高齢化、人口の減少、デフレ、円高などによって低迷する日本経済、財政再建の遅れにより、公的債務残高の国内総生産(GDP)比は180%と主要先進国の中でも抜きで伸びている。さらに公的年金財政の潜在的債務は約300兆円ともいわれ、日本のソフリン・リスクを避けるためにも、税財政と社会保障制度の一体改革が求められ、一方で、欧米諸国の景



経済特別講演会の様子

興味深いテーマ 分かります

「カルチャー講座」では、教養教育において蓄積してきた歴史・文化・社会・スポーツなどの専門知識を公開。本学の教員が中心となり、研究成果や経験で得た知識を紹介している。1年間を3学期にわけて、学期ごとに1講座を開講。6回にわたって行われる講座は少人数でリラックスした雰囲気だ。



カルチャー講座の様子

パニヤッストラ大(カボ)と協定

本学は、2011年9月16日にカンボジアのニヤッストラ大学と、このままでの学生および教職員の交流実績による目録発表を務めた。

「15世紀の系譜」文庫とは、15世紀に発明された活版印刷術によって、人類の発展に寄与した名著を収集し、本学が誇るレアブックコレクションの名称。講座では、西洋古本を収集する意義や方針、種別本(きこう本)の入手の仕方や市場について紹介するほか、活版印刷以前の写本や「インキュナブラ」と呼ばれる15世紀中に印刷された本などについて解説。最終的には、受講者が「15世紀の系譜」文庫特別室に招待し、本物に直面する機会を提供した。愛好家だけでなく、一見の価値のある西洋古本に、受講者たちは大いに魅了されながら見入っていた。平成24年度も興味深いテーマをそろえて「スポート」をより深い視点で知る・みる・考えてみたいあなたのために「たかがスポーツ、されどスポーツ」(「日本史の教科書には載っていない」)



協定式の様子

お問い合わせ・お申し込みはこちらへ

○キャリアアップ・プログラム

[hue cp top](#) 検索

○カルチャー講座

[hue カルチャー](#) 検索

【お電話でのお問い合わせ】

教育・学習支援センター TEL (082) 871-9345

今後も、積極的に幅広い専門知識を公開していく。

若者よ、旅に出よう 若旅促進プロジェクト 旅行プラン発表

1月30日に本学立町キャンパスにおいて、若旅促進プロジェクトが「旅行企画発表会」を開催した。近年、20代、30代が旅行に出かける回数が減少傾向にあるなど、若者の旅行離れが叫ばれている。若旅促進プロジェクトでは、昨年4月から中国運輸局の若手職員の方々とともに旅行離れの原因の分析や、若者が関心をもてる旅行プランの検討を実施してきた。本学と中国運輸局は観光振興を目的に連携協力協定を締結しており、若旅促進プロジェクトの活動は、その取り組みの一環でもある。



旅行プランをプレゼンするメンバーたち

約半年間にわたる活動のまとめとして行われた「旅行企画発表会」。当日は、大手旅行会社や中国運輸局の方、メディア関係者など約30名を前に、A、B、Cチームにわかれて成果を発表した。それぞれ20分間のプレゼンテーションの後、質疑応答の時間が設けられた。若旅促進プロジェクトのリーダー高橋弘樹さん（ビジネス情報学科3年・広島県・広島工業大学高校出身）は、発表内容について次のように話した。「各チームともはじめに、なぜ若者が旅行から離れてしまったのかを分析した結果を報告。引き続き、2つの旅行プランを提案しました。1つは、NHKの大河ドラマ『平清盛』にちなみ、そのころの旅行プランです。もう1つは、それぞれのオリジナルプランです。いずれのプランも、若者が気軽に参加できるように「低価格」にこだわったという。また、オリジナルプランでは、発表内容について次のように話した。「各チームともはじめに、なぜ若者が旅行から離れてしまったのかを分析した結果を報告。引き続き、2つの旅行プランを提案しました。1つは、NHKの大河ドラマ『平清盛』にちなみ、そのころの旅行プランです。もう1つは、それぞれのオリジナルプランです。いずれのプランも、若者が気軽に参加できるように「低価格」にこだわったという。また、オリジナルプランでは、発表内容について次のように話した。」

学生の評価で授業改善 導入から12年アンケートの成果

導入から12年アンケートの成果

本学では平成12年度より、学生を対象に授業アンケートを行っている。演習や実技などをのぞく、すべての科目について、前期・後期の年2回実施。結果は冊子にまとめており、この取り組みをスタートさせた当初から全国の大学に先駆けて学生に公開している。現在の授業アンケートでは、質問を「自身の学習に

関すること」「授業に関すること」の2つに分類し、12の質問項目を用意。主な質問は次のとおりである。「あなたはこの授業にどのくらい出席しましたか」「この授業の難易度は、あなたにとってどうでしたか」「教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方、わかりやすかったか」「この授業によってあなたの興味や関

心が高まりましたか」など。回答は選択式で、意見を書けるように自由記述欄も設けている。授業アンケートは、授業のはじめの20分を利用して行われる。結果はデータ化され、自由記述欄に書かれた内容とあわせて各担当教員に伝達。その後、教員から報告されたアンケート結果に対する感想や今後の授業改善策とともに、授業に対する評価を冊子にまとめ、新たな旅行プランづくりに取り組んでいる。旅行会社の方からアドバイスを受けたが、より完成度の高いツアーを企画したいですね。そのためには、たくさんのアイデアが必要なので、学年を問わず新しいメンバーをどんどん抱えたいと思っています」と抱負を語った。若旅促進プロジェクトのチャレンジは、まだ始まったばかりだ。

また、FD授業研究会や授業公開制度など、他のFD活動ともタイアップし、教員の高い科目を担当する評価の高い科目を、学内で共有することで全体的な授業のレベルアップにつなげている。一方で、学生にとっては授業アンケートの結果に関する資料が、履修

業改善策とともに、授業に対する評価を冊子にまとめ、新たな旅行プランづくりに取り組んでいる。旅行会社の方からアドバイスを受けたが、より完成度の高いツアーを企画したいですね。そのためには、たくさんのアイデアが必要なので、学年を問わず新しいメンバーをどんどん抱えたいと思っています」と抱負を語った。若旅促進プロジェクトのチャレンジは、まだ始まったばかりだ。

Bridge! Media 311



東北より情報発信

「東日本大震災復興の思いをつなぐ インター・ローカルなメディア実践」

本学のメディアビジネス学科土屋祐子准教授と瀧口大樹さん（メディアビジネス学科2年・広島県・日影館高校出身、橋岡健太さん（メディアビジネス学科2年・広島県・広島県瀬戸内高校出身）が、2月11日から13日までの3日間、東北日本大震災被災地宮城県仙台市、石巻市を訪問し、支援を推進する「Bridge! Media 311」のプロジェクトに参加した。1日目は、東北や愛知の大学が制作した映像を

もともとディスカッションをするなどして、異なる地域間で情報や思いを共有する試みに取り組んだ。2日目は、石巻市の仮設住宅を訪ねて住民の方々にインタビューをするなど、フィールドワークを実施。3日目は、これまでの情報を整理し、今後どのような形で伝えていくかを検討した。

瀧口さんは「被災地の方々にインタビューをするのは緊張しましたが、実際には自分と目と目で被災地の今を感じました。石巻市では、被災地の撤去作業などが行われていて、復興にまだまだ時間がかかると感じました。だからこそ、私たち被災地域外の人間が震災のことを忘れないで支

援し続けることが必要だと感じました」と語っている。今後は被災地の体験の映像化やメディア出演などを計画している。

本学経営学科を今春卒業した長尾健太郎さん（広島県・西高校出身）が、在学中に税理士試験の必須科目である簿記論および財務諸表論の2科目に合格した。税理士試験には全10科目がある。税理士になるには、このうち税理士2科目、税法3科目の合計5科目に合格する必要がある。どの科目も難易度が高い。長尾さんは「大学から始めた簿記がとても面白く、簿記・会計の知識はどんな仕事にも役立つ」と思い、受験を決意した。週に4日、専門学校に通い、他の日、大学図書館の個室を張りります」と喜びを語った。

「問題演習中心の授業で応用力と解答スピードが身についたと思います。少人数クラスで丁寧に指導いただき、弱点の補強ができました。実際の試験は問題数がとても多いので、解答スピードの強化に力を入れました。財務諸表論の「理論問題」が苦手だったので、テキストをコピーし入浴中や通学の電車内でも暗記していました」と振り返っています。

快挙 税理士必須の2科目合格

「合格できてとてもうれしです。あきらめずに最後までやり遂げた甲斐がありました。卒業後は経理事務職に就く予定なので、身につけた知識を活かして頑張ります」と喜びを語った。

平成24年度（前期） 広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ「和魂洋才・和魂漢才」
学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方にも公開しています（定員100名）。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。
※一般聴講の前期受付は終了しました。

第1回 平成24年4月4日 前株主社長 三宅 隆夫氏 学術振興会 研究員 同志社大学 経済学部長 教授 増原 義典氏 経済学部長 教授 増原 義典氏	第2回 平成24年4月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第3回 平成24年4月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第4回 平成24年4月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第5回 平成24年5月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第6回 平成24年5月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第7回 平成24年5月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第8回 平成24年5月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第9回 平成24年5月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第10回 平成24年6月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第11回 平成24年6月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第12回 平成24年6月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第13回 平成24年6月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第14回 平成24年7月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第15回 平成24年7月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第16回 平成24年7月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第17回 平成24年7月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第18回 平成24年8月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第19回 平成24年8月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第20回 平成24年8月15日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第21回 平成24年8月22日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第22回 平成24年8月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第23回 平成24年9月5日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第24回 平成24年9月12日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第25回 平成24年9月19日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第26回 平成24年9月26日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第27回 平成24年10月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第28回 平成24年10月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第29回 平成24年10月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第30回 平成24年10月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第31回 平成24年10月31日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第32回 平成24年11月7日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第33回 平成24年11月14日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第34回 平成24年11月21日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第35回 平成24年11月28日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第36回 平成24年12月5日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第37回 平成24年12月12日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第38回 平成24年12月19日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第39回 平成24年12月26日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第40回 平成24年1月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第41回 平成24年1月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第42回 平成24年1月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第43回 平成24年1月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第44回 平成24年1月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第45回 平成24年2月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第46回 平成24年2月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第47回 平成24年2月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第48回 平成24年2月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第49回 平成24年3月5日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第50回 平成24年3月12日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第51回 平成24年3月19日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第52回 平成24年3月26日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第53回 平成24年4月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第54回 平成24年4月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第55回 平成24年4月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第56回 平成24年4月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第57回 平成24年4月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第58回 平成24年5月7日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第59回 平成24年5月14日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第60回 平成24年5月21日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第61回 平成24年5月28日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第62回 平成24年6月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第63回 平成24年6月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第64回 平成24年6月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第65回 平成24年6月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第66回 平成24年7月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第67回 平成24年7月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第68回 平成24年7月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第69回 平成24年7月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第70回 平成24年7月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第71回 平成24年8月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第72回 平成24年8月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第73回 平成24年8月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第74回 平成24年8月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第75回 平成24年9月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第76回 平成24年9月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第77回 平成24年9月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第78回 平成24年9月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第79回 平成24年10月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第80回 平成24年10月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第81回 平成24年10月15日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第82回 平成24年10月22日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第83回 平成24年10月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第84回 平成24年11月5日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第85回 平成24年11月12日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第86回 平成24年11月19日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第87回 平成24年11月26日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第88回 平成24年12月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第89回 平成24年12月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第90回 平成24年12月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第91回 平成24年12月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第92回 平成24年12月31日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第93回 平成25年1月7日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第94回 平成25年1月14日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第95回 平成25年1月21日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第96回 平成25年1月28日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第97回 平成25年2月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第98回 平成25年2月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第99回 平成25年2月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第100回 平成25年2月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第101回 平成25年3月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第102回 平成25年3月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第103回 平成25年3月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第104回 平成25年3月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第105回 平成25年4月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第106回 平成25年4月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第107回 平成25年4月15日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第108回 平成25年4月22日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第109回 平成25年4月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第110回 平成25年5月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第111回 平成25年5月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第112回 平成25年5月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第113回 平成25年5月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第114回 平成25年6月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第115回 平成25年6月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第116回 平成25年6月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第117回 平成25年6月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第118回 平成25年6月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第119回 平成25年7月7日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第120回 平成25年7月14日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第121回 平成25年7月21日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第122回 平成25年7月28日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第123回 平成25年8月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第124回 平成25年8月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第125回 平成25年8月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第126回 平成25年8月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第127回 平成25年9月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第128回 平成25年9月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第129回 平成25年9月15日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第130回 平成25年9月22日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第131回 平成25年9月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第132回 平成25年10月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第133回 平成25年10月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第134回 平成25年10月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第135回 平成25年10月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第136回 平成25年11月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第137回 平成25年11月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第138回 平成25年11月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第139回 平成25年11月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第140回 平成25年12月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第141回 平成25年12月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第142回 平成25年12月15日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第143回 平成25年12月22日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第144回 平成25年12月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第145回 平成26年1月5日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第146回 平成26年1月12日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第147回 平成26年1月19日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第148回 平成26年1月26日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第149回 平成26年2月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第150回 平成26年2月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第151回 平成26年2月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第152回 平成26年2月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第153回 平成26年2月29日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第154回 平成26年3月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第155回 平成26年3月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第156回 平成26年3月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第157回 平成26年3月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第158回 平成26年4月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第159回 平成26年4月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第160回 平成26年4月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第161回 平成26年4月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第162回 平成26年4月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第163回 平成26年5月7日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第164回 平成26年5月14日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第165回 平成26年5月21日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第166回 平成26年5月28日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第167回 平成26年6月4日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第168回 平成26年6月11日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第169回 平成26年6月18日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第170回 平成26年6月25日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第171回 平成26年7月2日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第172回 平成26年7月9日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第173回 平成26年7月16日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第174回 平成26年7月23日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第175回 平成26年7月30日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第176回 平成26年8月6日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第177回 平成26年8月13日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第178回 平成26年8月20日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第179回 平成26年8月27日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第180回 平成26年9月3日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第181回 平成26年9月10日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第182回 平成26年9月17日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第183回 平成26年9月24日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第184回 平成26年10月1日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏	第185回 平成26年10月8日 三宅 隆夫氏 代表取締役社長 三宅 隆夫氏 代表取締役
---	--	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---	---	--	---	---	---	---	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	---	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	--	---	--	--	--	---	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---	---	---	--	--	--	---	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	---	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	---

– 631 –

平成23年度学位記授与式挙行



式辞に立つ前川学長

人(経済学) 294人、経営学) 285人、国際地域経済学) 49人、ビジネス情報学) 74人、メディアビジネス学) 58人、大学院前課程必修課程7人。

式辞にたった前川学長は卒業生のみなさんの先輩方は、地元産業界を中心、に、多くの分野において幅広く活躍されています。広島経済大学の卒業生数の昨年度までの累計は昨年3万人を突破しました。卒業生のみなさん方が社会で活躍された結果、今では地元企業の多くの方々から、広島

経済大学の卒業生は、まだめで、明るく元気がありまの評論をいんだことがあるとす。みなさん、今日からこれらの諸先輩の仲間入りをして、広島経済大学卒業生としての自信と誇りを持って立派な社会人に成長し、三万人の同胞とともに広島経済大学の門を發揮されることを願っていますと卒業生を激励した。

教職員をはじめ、多数の保護者が見守る中、卒業生は新たな門出の祝福をうけ、晴れやかな笑顔をくすました。

インドネシアガジャ・マダ大学学生来学

3月19日、ALSOOK
ホール（広島市中区）にお
いて、平成23年度学位記授
与式が、厳粛に執り行われ
た。

晴れて学士（経済学）と
なったのは経済学部760
人。

長から学位記を
授け取った。同
時に教職員免
許状授与式も行われ免許状
が授与された。また、郭
賞（かくめい）さんに学長
賞、西村隆二さん、網本省
吾さん、西川友望さん、吉
原康平さんに優秀賞が贈ら
れた。

1月31日、本学の姉妹
校であるインドネシアの
ガジヤ・マタ大学より、
International Academic
Exposure（国際思考や異
文化適応能力を養う短期プ
ログラム）で28名の学生お
よび3名のスタッフが来学
した。

プログラムでは、午前中

に本学においてハラダ教授による Japanese Society and Business Culture という授業を受講。午後からは興動館インドネシア国際貢献プロジェクトの学生と一緒に広島市内を見学した。翌日は、牛田の浄水場や湧永製薬の工場を見学、最終日は、宮島や平和公園を見

第45期 学友会役員

〔会長〕 井手 泰誠〔副会長〕 秋田 竜・正木 博洋〔財務部長〕 岩本 貴之〔書記部長〕 長 野田 悠矢〔厚生部長〕 豊川 竜也〔情宣部長〕 澤 佑樹〔渉外部長〕 廣瀬 幸子〔文化局長〕 川口 祐太郎〔体育局長〕 与田 雄人〔学祭実行委員長〕 吉井 英毅〔マナー委員長〕 高橋 朋志

▽第67回国民体育大会冬季

私のゼミナール

64

杉田 武志

英國の哲學者の言葉、偉大な教師は心に火を付ける。この學部時代の指導教授は「火をモト」としておられた。私も火付けられた一人かも、理丁系学部に進学するつもりだったが、受験に失敗して経営学部へ。入学当初は、やる氣を無くした学生であつた。そんな私に、やる氣が大事であることを教へてくれた。ゼミ開始当初、先生は「入試は運が悪かつただけだ。これから大事だ」とおっしゃった。事あるごとに、やる氣を引き出さうとされ、私も少しずつその氣になつていった。四回生にになり、卒論で中間報時に私が「会計学者ホルトンいわく」と述べる。と「彼の会計理論を詳しく説明してみなさい」と先生は尋ねられた。実際にはその時点で理解できていなかった。で、答へに窮つた。先生は「君にはまだ難しいかもしれないが、十年たつて理解していれば、問題ない」と激励していただいた。このとき、本気で學問を学びたいと思つた。火を付けられた瞬間だったかもしれない。

先生はゼンコンパの重要性も説かれた。ゼミ生

「偉大な教師」



「偉大な教師」



コンパ会場では、先生がい
つも一番先に到着され一杯
はじめている。「このビー
て接した。先生の気さくな
一面が垣間見られ、先生と
の距離が縮まる時でもあつ

同土、一回飲みに行きな
い、そうするとお互いのこ
とがよくわかる。そんな
ルは勝手に羨望して、いく
不思議だね」とおっしゃ
る姿に一同は親しみをもち

た。聞いて、現在私も学生生活に専念して享受させる立場となることが、学生のやる気を引き出すことを大前提にしている。そのためゼミでは自由な話し合いやゼミコンバの場も活用し、彼らの目標設定を助けている。

ちなみに、恩師は70を超えてもなお、同業界に現役として活躍されている。お忙いながらもかわらず、杉田君一杯飲みに行こうかと時々誘っていたく、工大学卒業後十年が経った偉大な教師ももうリトリートの会計理論講座の説明するときが来たよと笑。

准教授 杉田武志（会計監査論 会計の基礎ほか）

CIRCLE-INFO!



思いを一つに
演奏を追究

輕音樂部
EP DIGGERS

ど。曲の構成を自分たち流にアレンジしながら、よりよい音楽を追求しています。私たちが活動で大切にしているのはコミュニケーションです。どんな音楽をめざすのか、メンバー同士の思いが一つにならないといけない演奏はできないので、それぞれの考えをぶつけ合いながら曲を仕上げていきます。また、観客の方に楽しんでもらえるように、まずは自分たちが楽しむというのが、DEEP DIGGERSのスタイルです。

主な活動としては、興業祭や大学に出演するほか、5月に行われるひろしまフュージョンフェスティバルなどのイベントに参加すること。また、演奏依頼を受けて施設などを訪問することもあります。毎年、2月には一年間の最大とされる定期演奏会を開催。演奏する曲は20曲にもおよび、公演間にはハードな練習の日程が続きます。それを乗り越えて迎える本番の会場ではいつも盛り上がり。自分たちの成長を強く実感できる機会でもあります。音楽が好きな人、経験は問いません。ぜひ、同じステージで演奏する喜びをもともに味わいましょう。

活動日・時間／火・全曜日（18時30分～）
場所／第一クラブハウス 音楽室1
活動内容／ライトミュージックコンサート、オープンキャンパス、興動祭、大
学祭、定期演奏会ほか

サークル戦績



ハラダ教授による授業風景

参加した学生たちは「もっと日本に滞在したい」と留学先は必ず広島を選ぶと関係者に語っていた。

○スケート部
▽第84回日本学生氷上競技選手権大会Ⅱ個人2位・団体3位(坪田佳子)

平成24年度 進路・就職支援プログラムスケジュール

平成24年4月1日現在

実施日		進路・就職支援プログラム		実施日		進路・就職支援プログラム	
平成24年				9月			
4月	3日(火)	自己発見レポートⅡ(2年)		3日(月)	第9回学内合同企業説明会(4年)		
	4日(木)	自己発見レポートⅠ(～4/6)(1年)		4日(火)	第10回学内合同企業説明会(4年)		
	26日(木)	公務員ガイダンス(1～3年)		5日(木)	第11回学内合同企業説明会(4年)		
				未定	3年ゼミキャリアセンター活用ガイダンス(3年)		
	27日(木)				第5回就職ガイダンス(3年)		
5月	10日(木)	第1回就職ガイダンス(3年)		10月	4日(木)	第6回就職ガイダンス(3年)	
	17日(木)	第6回学内合同企業説明会(4年)			5日(金)	第12回学内合同企業説明会(4年)	
		自己発見レポートⅠガイダンス(1年)			9日(火)	第13回学内合同企業説明会(4年)	
		自己発見レポートⅡガイダンス(2年)			10日(木)	第14回学内合同企業説明会(4年)	
	19日(土)	公務員試験対策模試(1～3年)			11日(木)	わたしのしごと①(1～2年)	
	24日(木)	新聞の読み方講座(中国新聞)(1～3年)			11日(木)	3年女子学生向け就活メッセナード講座(～10/12)(3年)	
	31日(木)	第2回就職ガイダンス(3年)			25日(木)	第7回就職ガイダンス(3年)	
6月	2日(土)	就職説明会(高松)(3年保護者)			27日(土)	第2回SPIー一般常識模擬テスト(3年)	
		※1・2年の保護者も可					
	3日(日)	就職説明会(松山)(3年保護者)		11月	1日(木)	公務員ガイダンス(1～3年)	
		※1・2年の保護者も可			8日(木)	第8回就職ガイダンス(3年)	
	7日(木)	就職情報サイト活用講座(プレオープン)(3年)			12日(木)	学内証明写真撮影会(～11/14)(3年)	
	9日(土)	就職説明会(広島、松江)(3年保護者)			15日(木)	第9回就職ガイダンス(3年)	
		※1・2年の保護者も可			17日(土)	面接グループディスカッション対策講座(～11/18)(3年)	
	10日(日)	就職説明会(鳥取)(3年保護者)			22日(木)	わたしのしごと②(1～2年)	
		※1・2年の保護者も可			29日(木)	公務員ガイダンス(1～3年)	
	14日(木)	キャリアアプローズ(自己理解・進路診断)(3年)		12月	1日(土)	公務員試験対策模試(1～3年)	
	21日(木)	第7回学内合同企業説明会(4年)			3日(月)	就職情報サイト活用講座(～12/7)(1年)	
	23日(土)	就職説明会(福岡)(3年保護者)			3日(月)	第1回企業研究セミナー(3年)	
		※1・2年の保護者も可			4日(火)	第2回企業研究セミナー(3年)	
	24日(日)	就職説明会(山口)(3年保護者)			5日(水)	第3回企業研究セミナー(3年)	
		※1・2年の保護者も可			6日(木)	第4回企業研究セミナー(3年)	
	25日(月)	第1回業界研究会(1～3年)			7日(金)	第5回企業研究セミナー(3年)	
	26日(火)	第2回業界研究会(1～3年)			10日(月)	第6回企業研究セミナー(3年)	
	27日(水)	第3回業界研究会(1～3年)			11日(火)	第7回企業研究セミナー(3年)	
	28日(木)	第3回就職ガイダンス(3年)			12日(水)	第8回企業研究セミナー(3年)	
	29日(金)	第4回業界研究会(1～3年)			13日(木)	第9回企業研究セミナー(3年)	
	30日(土)	就職説明会(岡山)(3年保護者)			14日(金)	第10回企業研究セミナー(3年)	
		※1・2年の保護者も可			17日(月)	第11回企業研究セミナー(3年)	
7月	1日(日)	就職説明会(福山)(3年保護者)			18日(火)	第12回企業研究セミナー(3年)	
		※1・2年の保護者も可			19日(水)	第13回企業研究セミナー(3年)	
	2日(月)	第5回業界研究会(1～3年)			20日(木)	わたしのしごと③(1～2年)	
	3日(火)	第6回業界研究会(1～3年)		平成25年			
	4日(水)	第7回業界研究会(1～3年)		1月	9日(水)	第14回企業研究セミナー(3年)	
	5日(木)	新聞の読み方講座(日本経済新聞)			10日(木)	第15回企業研究セミナー(3年)	
	6日(金)	第8回業界研究会(1～3年)			11日(金)	第16回企業研究セミナー(3年)	
	7日(土)	第1回SPIー一般常識模擬テスト(3年)			15日(火)	第17回企業研究セミナー(3年)	
	12日(木)	第4回就職ガイダンス(3年)			17日(木)	第10回就職ガイダンス(3年)	
	17日(火)	キャリアアプローズカウンセリング(～7/23)(3年)		2月	8日(金)	卒業生による就活セミナー(3年)	
	19日(木)	第8回学内合同企業説明会(4年)			13日(水)	第1回学内合同企業説明会(3年)	
	26日(木)	Uターン就職ガイダンス(1～3年)			14日(木)	第2回学内合同企業説明会(3年)	
	26日(木)	留学生就職ガイダンス(1～3年)			15日(金)	第3回学内合同企業説明会(3年)	
	未定	入門ゼミ「SPI模擬テスト」(1年)			18日(月)	第4回学内合同企業説明会(3年)	
8月	9日(木)	公務員試験対策合宿(～8/12)(1～3年)			19日(火)	第5回学内合同企業説明会(3年)	
					26日(火)	公務員試験対策合宿(～3/1)(1～3年)	

上記スケジュールは、諸般の事情により変更する場合があります。

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第34巻 第3号(2011年12月)

吉田一将教授 写真・略歴・業績

吉田一将先生のご逝去によって

経済学の基本問題—相互依存の経済学の観点から—

産業発展のメカニズムの比較に関する一考察—日本とフィンランドの製紙業のケース—

「格付」と「格付会社」—その意義と実情—

日本におけるコーポレート・ガバナンス論の問題と課題

中国地域経済における広島の役割—大震災後の東北からみえる課題と今後の可能性—

2000年以降の東アジア通貨政策—通貨バスケット化とドルペッグ化—

企業再編における対価の支払い手段と経営者の利益調整行動

1945年以前における中国東北部の都市開発—植民都市の視点から—

スポーツ・ファイナンス概念の考察(Ⅱ)—スポーツ組織への投資効果と財務構造—

わが国の法人税法における役員給与とエージェンシー理論

【資料】

資信のドン・東イン会社における権利資産評価の実際—1664-1713年の会計帳簿を対象として—

◆広島経済大学研究論集 第34巻 第3号(2011年12月)

倉頭南明教授 写真・略歴・業績

倉頭南明先生のご逝去によって

【論説】

公民科「倫理」における「在り方生き方教育」に関する基礎研究

高等学校「簿記」における商品売買の指導に関する研究(Ⅰ)

「三文土」にみる大衆読者の台頭

【研究ノート】

台湾物産法の改正とその動向について

【報告】

IOA国際オリンピック研究大学院生セミナー

【研究集会報告】

ソーシャルメディアにおける他者の発信情報の影響—社会的比較の視座による考察—

◆広島経済大学経済研究論集 第34巻 第4号(2012年3月)

増田正勝教授 写真・略歴・業績

増田正勝先生のご逝去によって

【論説】

平井泰太郎博士とドイツ経営学

激変する音楽事業の環境とこれからの日本の音楽産業

【研究ノート】

MLB春季キャンプのファインズ—資金循環モデル・フェニックスの事例—

演習応募における学生の選択行動の分析

【報告】

クロスボーダー貿易人民元決済の拡大に対する考察と対策(津 龍章・京 良一・藤一歩・松久人民幣貿易協定結果の思考と提議)

◆広島経済大学研究論集 第34巻 第4号(2012年3月)

【論説】

アメリカにおける資本主義勃興とEdith Wharton

雑誌「新聞研究」における阪神淡路大震災後と東日本大震災後の論議の比較

ユーザー・プラットフォーム論からみたメディアビジネス—民営キー局モデルの限界と今後の展望—

高等学校「簿記」における商品売買の指導に関する研究(Ⅱ)

引ひのペラリズム—アメリカ映画における火葬・散骨とその政治的象徴性—

【資料】

「五種限定統制」移行期の旧制中学校「国語読本」総目次(Ⅰ)

【報告】

日本サッカーの理念実現への創造プロセス

【研究集会報告】

オリンピックと平和・ノエル・ベーカー—広島経済大学

◆広島経済大学研究双書 第37冊・第39冊

第37冊

「言葉による発想のメタ・ビジネス」における発想の発想を生み出す言葉の力に関する研究—(2011年11月)

第39冊

「金融時系列分析の理論と応用」(2012年3月)

【学生の方へ】

「論集」の最新号は、1号館玄関・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の方は、地域経済研究所まで来てください。

本学図書館
所蔵書紹介コーナー

知の系譜 No.27

ダンテ「神曲」挿絵入第2版
1487年 プレシア刊Dante, Alighieri. (1265-1321)
La divina commedia di Dante Alighieri ...
Brescia: Boninum de Boninis di ultimo di
Mazo, 1487. 309 leaves : 37cm

ダンテは、13世紀のイタリアの詩人。「神曲」は、ヨーロッパ中世の諸科学を総括した長編叙事詩で、ルネサンス文学の独自の境地を切り開いた不滅の古典とされている。「地獄編」、「煉獄編」、「天国編」の3部からなり、ダンテ自身が主人公となり、巡礼の旅のたとえを借りてキリスト教世界を説明している。テーマの大胆さ、表現や詩の美しさや荘厳さは、彼の詩に対する評価を不動のものにしている。

ダンテの「神曲」は、活版印刷が始まった15世紀後半に最も人気のあったイタリアの文学書で、1472年4月にイタリアで最初に印刷されて以来、多くの印刷者によって刊行されている。挿絵入り本は1481年に銅版画を入れて刊行されたのが最初であるが、館蔵書は1487年にプレシアで刊行された2番目の挿絵入り本である。木版画を収録した最初の版で、15世紀のイタリアの木版による挿絵を代表するものであり、わが国では慶應義塾大学が同じ版を所蔵している。頭文字や欄外の装飾、木版画への彩色は手書きで、ページ下には所有者のものと思われる紋章が書かれている。



平成24年度

入学試験結果

■平成24年度 AO、推薦、一般、入試センター入学試験結果

入試制度	募集人員 (人)	志願者数 (人)	受験者数(A) (人)	合格者数(B) (人)	競争率(A/B) (人)
AO入学試験	20	47	47	10	4.7
推薦入学試験	365	757	750	652	1.2
一般入学試験(1期)	280	1,264	1,225	816	1.5
一般入学試験(2期)	55	112	91	64	1.4
入試センター入学試験(1期)	100	614	614	553	1.1
入試センター入学試験(2期)	30	55	55	46	1.2
計	850	2,849	2,782	2,141	1.3

平成24年度入学試験のAO入学試験、推薦入学試験と一般入学試験、入試センター入学試験を合わせた志願者総数は2849名となり、前年度に比べ12パーセント減となりました。各入試試験の結果は次のとおり。

平成24年4月1日付

人事

新任

◆教育職



教授 岡田 浩



教授 加藤 英樹



教授 渡辺 勇一

担当科目
スポーツビジネス演習
I・IIほか担当科目
外国為替論・外国為替
実務・貿易実務・証券
市場論・資本市場の役
割と証券投資ほか担当科目
日本語文章表現、文章表
現演習・基礎、文章表現
演習・標準、文章表現演
習・発展、こはろ学入門
日本文学A、教養特別講
義I・IIほか

准教授 木本 一成

◆事務職



学務センター学生課主事 三坂 公範

担当科目
労働管理論I・II、経
営入門、外国ビジネス
書講読ほか

助教 櫻井 雅光

2012 オープンキャンパス 開催のお知らせ



今年もオープンキャンパスを開催します。模擬授業や個別相談、施設見学など、見て、聞いて、体験できる楽しいプログラムを用意してお待ちしております！

6月17日(日) 7月28日(土)
7月29日(日) 8月26日(日)
2013年 3月24日(日)
10:30~15:30(予定)
中四国、県内遠方からは
無料送迎バスを運行します。

ひろしまフラワーフェスティバル
参加のお知らせ

5月3日・4日・5日

今年もひろしまフラワーフェスティバルに参加します。場所は平和公園前土谷病院近くです。「たんぽぽステージ」や「興動人ひろば」では、学生を中心としたさまざまな催し(ミュージックライブや長束太鼓、ダンスや手作り絵本など)を用意し、みなさまの来場をお待ちしております。ぜひお越しください！

広島経済大学 保護者向けメールマガジン
(通称:HUE(ヒュー)メル)好評配信中

本学では、保護者のみなさまに大学や学生生活に関する情報を電子メールで定期的に提供する「広島経済大学保護者向けメールマガジン(通称:HUE(ヒュー)メル)」を配信しております。少しでも本学の取り組みや情報を知っていただきたく、月に一度メールで情報をお届けしています。配信を希望される方は、以下の要領でお申し込みください。

【内 容】

・今月の行事・先月のNEWS & TOPICS・インフォメーション
・クラブ&サークル・HUE知っ得情報・興動館だより・お知らせ

【配信申し込み方法】

本学 webサイト(<http://www.hue.ac.jp/>)にアクセス、「保護者の方へ」ページ内にある「保護者メルマガ」ボタンをクリック。その中にある専用フォームにメールアドレスを入力し送信してください。

広島経済大学 メールマガジン

検索

